



好評だった2 daysえこパスポート

3カ月にわたる環境にやさしい観光交通運行が終了



バスではボランティアによるガイドも(上)
えこパスポートの特典の一つ無料のレンタサイクル(下)

周く川湯温泉、町内バスが2日間乗り放題で1千500円(大人)というもの。車を離れ、公共交通機関を利用した環境に優しい旅と、2日間乗り放題にすることで、滞在型の観光を提案することが目的で、購入者には、さまざまな特典も用意されました。また、通常の料金より格安でJRやバスが利用できる、町民の皆さんにも便利なパスポートを活用することで、地域公共交通の活性化を目指すという目的もありました。



えこパスポートを使って摩周湖へ

えこパスポートは、個人観光客の皆さんを中心に非常に好評で、1日27枚ペース、トータルで2千363枚ご購入いただきました。購入された方からは「とても便利で、お得なチケットだった」といった声が寄せられています。

弟子屈町地域公共交通活性化協議会会長・徳永町長)が行う「弟子屈2 days えこパスポート」事業が終了しました。事業は、7月14日〜10月8日の87日間にわたって行われました。えこパスポートは、JR釧網本線の摩



交通安全を呼び掛ける園児たち

交通安全に気を付けて

交通安全運動推進協議会による旗の波街頭啓発
明盛建設(株)による旗の波街頭啓発
川湯保育園児による街頭啓発



ドライバーに安全運転を呼び掛け(旗の波街頭啓発)(上)
旗の波で交通安全を呼び掛ける明盛建設の皆さん(下)

弟子屈町交通安全運動推進協議会(会長・徳永町長)主催の旗の波街頭啓発が9月28日、摩周観光文化センター前の国道391号沿いで行われました。秋の全国交通安全運動期間(9月21日〜30日)に合わせて毎年行っています。今年も弟子屈町交通安全協会や女性ドライバークラブ、自治会、老人クラブなどから約80人が参加。旗を片手に、行き交うドライバーに交通安全を呼び掛けたほか、啓発品を手渡して安全運転を促しました。また同日、明盛建設(藤田文明代表取締役)の皆さんが、道の駅摩周温泉近くの国道241号沿いで、道行くドライバーに安全運転を呼び掛ける街頭啓発を行いました。社会貢献活動として、秋の全国交通安全運動期間に合わせて、毎年行っているものです。この日は約40人が参加。旗の波運動を行い、道行くドライバーなどに安全運転を呼び掛けていました。10月4日には川湯保育園(清水節子園長)の園児が、硫黄山レストハウス駐車場で交通安全を呼び掛ける街頭啓発を行いました。園児が年間を通して取り組む交通安全教室「こぐまクラブ」の一環として行ったものです。年中児と年長児11人が、バスや車から降りてきた観光客に手作りのマスコットなどを手渡し「交通安全よろしくお願いします」と呼び掛けました。

町の話



防火意識の向上を

消防街頭広報
小学校へ防災頭巾を寄贈



上・啓発品を手渡し防火を呼び掛ける防火管理協議会
左・フクハラ前で街頭広報を行った婦人防火クラブ

10月23日には、弟子屈防火管理協議会(筒井庄一会長)が、弟子屈小学校(阿部典子校長)に防災頭巾150枚を贈りました。昨年の東日本大震災を受け、災害時に子どもたちの身を守ってほしいと贈ったもの。昨年から2カ年計画で弟子屈、美留和、奥春別、和琴、昭栄の各小学校への配布を行っています。今回で配布事業が終了します。贈呈式は同校校長室で行われ、阿部校長と児童会役員の子どもたちが、筒井会長から防災頭巾を受け取りました。児童を代表して、5年生の山家裕樹君が「大切に使用させていただきます」と、お礼を述べました。

弟子屈消防署と弟子屈防火管理協議会(筒井庄一会長)が、弟子屈小学校(阿部典子校長)に防災頭巾150枚を贈りました。昨年の東日本大震災を受け、災害時に子どもたちの身を守ってほしいと贈ったもの。昨年から2カ年計画で弟子屈、美留和、奥春別、和琴、昭栄の各小学校への配布を行っています。今回で配布事業が終了します。贈呈式は同校校長室で行われ、阿部校長と児童会役員の子どもたちが、筒井会長から防災頭巾を受け取りました。児童を代表して、5年生の山家裕樹君が「大切に使用させていただきます」と、お礼を述べました。

弟小児童に防災頭巾を手渡す筒井会長(右)

町の話



身近な国際交流で相互理解

ALTと交換留学生の歓迎レセプション



左からエリックさん、ステファニーさん、ウィリアムさん(上)
空手を披露(下)

8月に外国語指導助手(ALT)として着任したウィリアムさん、エリックさん、ステファニーさん(共にアメリカ出身)と、弟子屈高校の交換留学生ステファニーウィギルさん(2年生・カナダ出身)の3人を温かく迎えようとする町民有志でつくる「ALTと交換留学生を歓迎する会(奥田泰朗代表)」の主催で開催されたもので、学校関係者など約100人が参加。松涛館流浩気塾弟子屈支部の皆さんが空手道を、弟子屈町剣道同好会の皆さんが剣道を、生田流琴友会の皆さんが箏(そう)の演奏を披露し3人を魅了するとともに、会場の参加者を沸かせました。また、アメリカ、カナダ両国の家族とインターネットをつなぎ、会場の様子を中継。家族と会話も交わし、楽しいひとときを過ごしました。

インターネットを通じ母国の家族との会話を楽しむウィリアムさん

町の話